

Livio Edge AI / Livio AI 専用



Thrive ヒアリング・コントロールアプリ 簡易ガイド

iPhone / Android 共通

※ Android 端末や機種によって表示が若干異なる場合があります。



ダウンロードはこちらから [無料]

App Storeで「Starkey」と検索し、「Thrive Hearing Control」をダウンロードできます。



※ iPhone 5S (iOS12 搭載) 以上に対応。



Thriveアプリは、2つのモード「アドバンスモード(標準)」または「ベーシックモード」をお選びいただけます。
 設定メニュー > アプリの設定 > アドバンスモード から変更できます。(ベーシックモードは操作項目を限定します。)

🏠 ホーム

補聴器の音量調節、消音の操作が簡単にできます。メモリー名をタップして、メモリー名の編集やジオタグの割り当てができます。

メモリーメニュー アドバンス ベーシック

補聴器のメモリー：補聴器販売店でパソコン調整で補聴器に設定されたメモリーが表示されます。

カスタムメモリー：ユーザーご自身がお好みに合わせて作成したメモリーです。新規にメモリー作成する場合、現在の聞き取り環境で一番良い音質を与えてくれるメモリーを選択して、カスタマイズするメモリーの基礎にできます。

新規メモリーを カスタマイズする手順：

※ 基となるメモリーを
選択した状態にします。

- 1 **メモリーメニューをタップします**
- 2 **メモリー名の編集をタップします**
- 3 **メモリー名を入力します**
- 4 **位置情報の設定をタップします**
- 5 **ジオタグ(位置情報)の設定：**



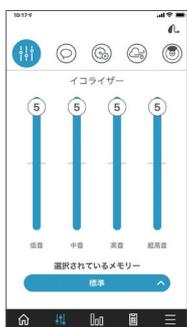
カスタムメモリーと現在地を関連付けます。地図の下方にある📍マークをタップすると、現在地がメモリーに位置付けされます。

仮メモリー：補聴器販売店で設定されたメモリーに少しでも調整を加えると自動的に「仮メモリー」として保存されます。✏️マークをタップするとメモリー名を編集することができ、継続して使用できるようにカスタムメモリー内に保存します。

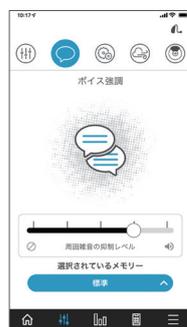
スマートVC：基礎になるメモリーの音量位置が保存され、作成されたカスタムメモリーにも同じ音量が設定されます。

🔊 きこえのカスタマイズ アドバンス ベーシック | イコライザー機能のみ

様々な環境下でのきこえに快適さと明瞭性のバランスを取るために、ユーザーご自身が微調整できる機能を搭載しました。アドバンスモードでは、さまざまな環境に合わせて、以下の6種類の項目からお好みの聞こえに調整できます。この機能を利用するには、ホーム画面の🔊をタップして、きこえのカスタマイズを選択してください。



イコライザー
お好みの音質になるように、イコライザーで微調整します。



ボイス強調
騒々しい場所でも会話への理解が高まります。



機械音
機械的な大きな雑音がある場所で、聞き取りの快適性が増します。



風切り音
風の強い場所で、聞き取りの快適性が増します。



マイクの指向性
補聴器マイクロホンの音の拾い方を調整します。以下の名称の各アイコンをタップします。

前方
お好みの音質になるように、イコライザーで微調整します。

全方向
すべての方向からの音を増幅します。

自動切替
環境に応じて、自動的に**前方**と**全方向**を切り替えます。

自動適応
音声を自動的に追いかけて、雑音源は増幅しない指向性パターンに変化します。



サウンドスペース®
画面上で点滅している🔊アイコンを動かし、リアルタイムに聞こえてくる音の音質をお好みに合わせて変更できます。お好みの音質になったら画面上方の左角にある「閉じる」を選択して画面を閉じます。

耳を健康に保つことは心と身体全体の健康と深く結びついています。Thrive健康スコアは毎日計測され、身体を健康を表す「ボディスコア」と脳の健康を表す「ブレインスコア」を合算して、健康全般のスコアを最高200点としています。



ボディスコア

歩数、運動量、座りすぎ回避の3項目で構成されています。目標の達成に合わせて、毎日、最高100点が加算されます。目標設定は個人の生活環境に合わせて変更することが可能です(設定メニューのThrive健康スコアからボディスコアの目標設定を変更できます)。

歩数

単に歩くことによって、身体的に良好な状態を維持または向上させます(100%達成で40点)。

運動量

週に数回、運動を30分間行うことによって、全体的な健康状態を改善し、深刻な健康問題のリスクが軽減されます(100%達成で40点)。

座りすぎ回避

1時間に1分以上身体を動かすことで座りすぎを回避して、活動的なライフスタイルに取り組むことができます(100%達成で20点)。



ブレインスコア

毎日の使用時間、社会交流、環境リスニングの3項目で構成されています。毎日、最高100点まで加算されます。個人の使用環境によってスコアの上昇は異なります。補聴器のデータログ機能を使います。

使用時間スコア

継続的な補聴器使用で、深刻な健康リスクを低減することができます。スターキーでは、毎日12時間以上の使用をお勧めしています(最高40点)。

社会交流スコア

積極的な人との会話、音声ストリーミングなど、補聴器を通して社会的な関わり合いを増やすことでスコアが上がります(最高40点)。

環境リスニングスコア

様々な異なる環境で補聴器を使用し続けることで、聞き取りの労力は軽減されます(最高20点)。



* Thriveアプリで管理される健康情報は、同じ端末のヘルスケアアプリ(例えば、AppleヘルスケアやGalaxyのS Healthなど)と歩数や身長体重などの個人データを書き出しや読み込みさせることができます。

アクセサリー

アドバンス

Thriveアプリ内に補聴器とペアリングされたアクセサリーが表示され、アクセサリーからのストリーミングの開始や停止、音量調節の操作ができます。

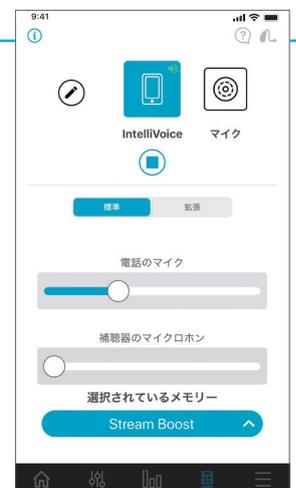
- 1 ホーム画面の をタップしてアクセサリーを選択してください。
- 2 補聴器とペアリングされているアクセサリーが表示されます。

操作したいアクセサリーを選択したら：

- ・ストリーミングを開始/停止
- ・ストリーミング音量の調節
- ・補聴器のマイク音量の調節
- ・アクセサリーボタン近くの マークをタップして、アクセサリー名を編集
- ・ペアリングしているアクセサリーを削除

をタップして **IntelliVoice(インテリボイス)** にアクセスすると、AIによって常に学習する音声強調機能が利用できます。(Edge AI と iPhone の組み合わせのみ対応) iPhoneのマイクを利用して、50dBHL(中等度難聴)以上の聴力レベルの方に、今までにない会話の聞き取りやすさを提供します。

* 操作ができない場合は、アクセサリーの電源や補聴器とのペアリング、通信状態をご確認ください。



三 設定メニュー

目 操作ガイド

アドバンス

ベーシック

Thriveアプリの各画面/機能について項目ごとに説明しています。各項目をタップすると、詳しい情報を見ることができます。

🔊 補聴器の設定

アドバンス

ベーシック

乗車時、通話やスマートフォンからの音声ストリーミングで、補聴器をどのように対応させるか選択できます。スマートフォンの通知サービス、データログやコンフォートブーストの機能をオン/オフすることもできます。

🔊 ご使用の補聴器について：

接続されている補聴器の製品名、製品番号、ファームウェアのバージョンが表示されます。補聴器の接続が切れる则表示は消えます。

🔊 通知サービス：

通知をオンにすると、スマートフォンの通知センターからカレンダー、Eメール、SNSの通知サービスが有効になり、補聴器から通知音が再生されます。青いボタンを押して、各通知音を試聴することができます。(対応機種のみ)

🔊 タップコントロール：

タップコントロールのオンとオフが設定できます。ダブルタップ(2回軽く補聴器をたたくこと)で、アクセサリからのストリーミングの開始/停止、Thriveアシスタントやエッジモードの起動/停止を行うことができます。左右で別々の機能を設定することもできます。タップ感度は「初期設定」以外に「弱く」と「強く」から選べます。

🚗 乗り物メモリー：

自動で切り替わる乗り物専用メモリーのオンとオフができます。オンにすると、スマートフォンに搭載されているセンサーが起動し、走行速度が時速16kmを超えると乗り物メモリーに自動的に切り替わります。🔊マークをタップすると、走行時に切り替わるメモリーをお好みのメモリーに選択できるようになります。

📄 データログ：

データログのオンとオフを行います。データログをオフにすると補聴器に使用時間や消費電量などのデータが記憶されません。

🔊 自動オン/オフ(スリープモード)：

補聴器が使用されていない間、自動的に休止モード(スリープ状態)になるように補聴器を設定できます。この機能を使う場合は、オンに切り替えてください。

🔊 コンフォートブースト：

初期設定ではオフになっています。オンにすると、ホーム画面にコンフォートブーストのアイコン(🔊)が表示されます。アイコンをタップすると青色に変わり、コンフォートブーストが有効になります。コンフォートブーストは手動でオフにしない限り機能し続けます。騒々しい環境でのきこえに快適性が増します。

🔄 自動ストリーミング(スマホ)：

自動ストリーミングのオンとオフができます。初期設定では自動ストリーミングがオンに設定され、Stream Boost(ストリームブースト)がメモリーに使用されます。自動ストリーミングがオフの場合は、ストリーミングが開始されてもメモリーは変更されません。

通話：🔊マークをクリックして、電話が掛かってきたときに自動的に切り替わるメモリーをお好みで選択します。通話がストリーミングされている間に補聴器のマイクロホン「変更なし」、「音量下げる(50%減衰)」、「消音」からタップして選択できます。

メディア音量：🔊マークをクリックして、スマートフォンから音楽や音声ストリーミングされる際に自動的に切り替わるメモリーをお好みで選択します。ストリーミングされている間の補聴器のマイクロホン「変更なし」、「音量下げる(50%減衰)」、「消音」からタップして選択できます。

🔊 Thriveアシスタントのマイク：

音声で操作する機能(ボイスコマンド)を使用される場合は、「電話のマイク」から「補聴器のマイク」に切り替えてください。

(Edge AI / AI 2000 / AI 1600 対応)

📄 Thrive健康スコア

アドバンス

健康情報として個人データの入力とボディスコアの目標設定をお好みで変更することができます。個人データを入力しておく、歩数計の精度が向上するのでおすすめです。

転倒通知 **アドバンス** **ベーシック** (Edge AI 対応)

Edge AI は転倒通知システムを搭載した世界初の補聴器であり、内蔵センサーが自動的に転倒を検知し、アプリに登録されている連絡先に通知メッセージを送信します。この機能を使用することで、ユーザーご自身に安心感が生まれ自立心が維持され、家族や身近な人たちも心配から解放され心のゆとりを感じるようになります。

- **自動通知** : 転倒が自動的に検出されて通知されます。
- **手動通知** : ユーザーご自身が操作ボタンを押して通知します。
 - 最大3人まで通知先を登録できます。
 - 転倒が検知される、または手動通知をユーザーご自身が発信した場合、位置情報を含むショートメッセージが通知先に送信されます。



設定方法など詳しくは、別紙の「転倒検出通知: システムの設定」をご覧ください。

どこでも聴覚ケア **アドバンス**

Thriveアプリから補聴器調整を依頼するリクエストを送ることができ、リクエストを受け取った販売店のスタッフが遠隔で補聴器の微調整を行います*。

ビデオ通話を使用したライブセッションで補聴器の調整をリアルタイムに行うことができます。この遠隔調整サポートシステムを利用するには、最初に補聴器販売店で補聴器の設定が必要になります。また、アプリ内でこの機能を設定する際に、クラウドサービスの登録や、販売店と通信を行うための販売店コード(6桁暗証コード)が必要になります。

クラウド接続サービス

補聴器にプログラミングされるデータがクラウド上にバックアップされ、いつでも読み込むことができます。スマートフォンやタブレット端末でThriveアプリを使用される場合、クラウド接続はリアルタイムに同期されます。

- 1 設定メニューから **どこでも聴覚ケア** を選択します。
- 2 クラウドサービスにサインインされているかどうかと最終同期日が表示されます。サインインした時にクラウド接続が確立されます。
- 3 接続先の販売店名または対応するスタッフ名が表示されます。接続先をクリックすると、営業時間など店舗情報を確認することができます。
- 4 「調整リクエストを送信」もしくは「ライブセッション(ビデオ通話)に参加」を送信します。
- 5 補聴器販売店や対応する専門スタッフがリクエストを受信すると、要望に応じた調整内容が提案されます。また、ビデオ通話によるリアルタイムな調整を受けることができます。

* 一部の店舗ではご使用できない場合があります。詳しくは、補聴器販売店にお尋ねください。



リマインド通知 **アドバンス** (Edge AI / AI 2000 / AI 1600 対応)

「薬を飲む」「運動」など指定した日時にやるべきことを通知する機能です。予め用意されている定型文だけでなく、通知したい内容を通知名に入力することで、補聴器から音声で通知(読み上げ)させることや、スマートフォンの画面に表示させることができます。

- 1 設定メニューの **リマインド通知** をタップして開始します。
- 2 + 通知をカスタマイズ をタップして、リマインド内容を定型文から選択、またはお好みの内容に編集できます。
- 3 通知開始の日時、繰り返し通知、音声通知(通知名の読み上げ)もお好みで設定できます。

* AI 1200 / AI 1000 はアプリストアからサブスクリプション購入できます。



✓ セルフチェック アドバンス

Thriveアプリを使用して、簡単便利に補聴器を構成している部品の性能を診断して、補聴器ユーザーご自身が診断結果を直ぐに確認することができます。

- 1 設定メニューから **✓ セルフチェック** を選択します。
- 2 画面の指示に従って補聴器を置き、「診断開始」ボタンをタップして、セルフチェックを起動させます。
- 3 診断テストが完了すると、レシーバー、マイクロホン、内部機器の診断結果が画面に表示されます。
- 4 必要に応じて、各項目をタップすると、関連情報を確認することができます。



🗨️ 音声翻訳 アドバンス (Edge AI 対応)

スマートフォンの本体マイクに話し掛けると、話しかけた言語が別の言語に翻訳されて、スマートフォンの画面に表示されます。翻訳された言語は音声に変換されて、補聴器にもストリーミングされます。

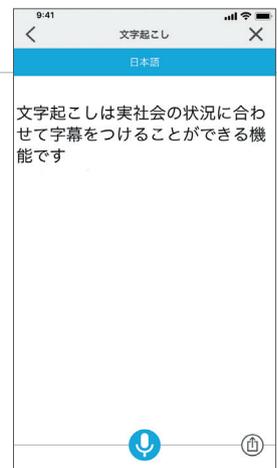
- 1 設定メニューから **🗨️ 音声翻訳** を選択します。
- 2 他言語を話す相手との会話の場合、左側に補聴器から出力される言語（例えば、日本語）、右側に相手が話す言語（例えば、英語）を27言語のリストから選択します。
- 3 ボタンをタップすると、マイクボタンが青色に変わり、音声翻訳が開始されます。
- 4 会話の相手がスマートフォンのマイクに話し掛けます。
- 5 翻訳された言語が上部に、相手の言語が下部に表示されます。
- 6 翻訳された言語が音声にも変換されて、補聴器にストリーミングされます。



🗣️ 文字起こし アドバンス (Edge AI / AI 2000 対応)

スマートフォンの本体マイクから取り込まれた音声を文字に変換して画面に表示する機能です。

- 1 設定メニューから **🗣️ 文字起こし** を選択します。
- 2 画面の上部にある青いバーをタップして表示されたリストから言語（例えば、日本語）を選択します。
- 3 ボタンをタップすると、マイクボタンが青色に変わり、文字起こしが開始されます。
- 4 スマートフォンのマイクが音声を拾い、文字が画面上に表示されます。
- 5 ボタンをタップして、文字起こしされたテキスト（リアルタイム字幕）の保存やコピー、ショートメッセージやEメールで送信することもできます。



📍 補聴器を捜す アドバンス ベーシック

補聴器を捜す機能は、Thriveアプリと補聴器が最後にワイヤレス接続していた場所を地図上に表示します。

- 1 設定メニューから **📍 補聴器を捜す** を選択します。
- 2 最後にスマートフォンと補聴器が接続されていた場所がマップ上に表示されます。
- 3 アプリと補聴器が接続されている（または、接続されていた）と、画面下にスマートフォン端末と補聴器との距離を表すバーが表示され、バーは距離が近づくと伸び、遠くなると縮まります。



? Thriveアシスタント アドバンス (Edge AI / AI 2000 / AI 1600 対応)

どこでも、どんな時でも、音声アシスタント機能を使用することで、ハンズフリーで操作ガイドに誘導してくれます。また、ハンズフリーで補聴器の操作(ボイスコマンド)を行うことができます。

- 補聴器ユーザーご自身で、補聴器やアクセサリーの操作方法を確認できます。
- **ボイスコマンド**は「ボリュームを上げて」など補聴器をつけたまま声で指示するだけで、補聴器の音量調節、ミュート(消音)、メモリー切り換え、リマインド通知設定ができます。また、「電話を捜して」「携帯はどこ？」など声に出してスマートフォンを捜すと、スマートフォンがロックやサイレントモードであったとしても、スマートフォンが着信音を再生して在処をお知らせします。

スマートフォンの画面操作で起動する場合は以下の手順です。

- 1 画面の右上にあるThriveアシスタントの ? アイコンをタップして開始します。
- 2 「話しかけて。聞き取っています。」と画面に表示され、スマートフォンのマイクに話しかけます。
- 3 質問された内容に合わせて、Thriveアシスタントが操作ガイドの該当ページを探して表示します。

アプリの設定 アドバンス ベーシック

アドバンスモードとベーシックモードの切り替えができます。

ご注意：音声補聴器に直接ストリーミングできるのは、Apple®のiOS端末と一部のAndroid端末のみです。専用アクセサリー(別売り)を使用することで、非対応のAndroid端末から補聴器への音声ストリーミングが可能になります。音楽、動画の音声、GPS機能の音声ガイドなども、リモートマイク+を介して補聴器に直接ストリーミングすることができます。リモートマイク+に関して、詳しくは補聴器販売店にお問い合わせください。

メモリー内に設定された耳鳴治療音の音量や変調速度を調整することができます。耳鳴治療音は、耳鼻科医師の診断が必須であり、診断内容に応じて有効に設定できます。有効に設定されると、Thriveアプリ上に耳鳴治療音に対応する画面が追加され、調整できるようになります。

音量の調節

耳鳴治療音の音量を調整するには、スライダーの○印を動かして、左右の補聴器の音量を別々に調整します。または、灰色の部分を中心に左右に指でスライドさせると、両耳同時に調整できます。ダブルタップすると、初期設定されている耳鳴治療音の音量に戻ります。



変調速度の調整

スライダーの○印を左右に動かして、変調速度を速める、または遅くすることができます。



CROS(クロス)補聴システム (CROS送信機と使用される方のみ)

BiCROS(バイクロス)で設定されているメモリー、またはそのメモリーを基に作成されたカスタムメモリーで、送信機と受信機側の補聴器に入る音のバランスを調整します。Thriveアプリ上のバランス画面は、補聴器販売店でバイクロスの設定された場合にのみ表示されます。

- 1 スライダーの○印を動かして、送信機と受信機(補聴器)から入る音のバランスを調整します。
- 2 送信機の消音をタップすると、送信機のマイクが音を拾わなくなります。

* Thriveアプリには受信機側補聴器のみ表示されますのでご注意ください。



スターキージャパン株式会社

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23 3F
Tel.045-475-9701 Fax.045-475-9706



0120-045-190



Hear better. Live better.

www.Starkeyjp.com